

出雲全日本大学選抜駅伝競走

(出場チーム数 20 ; アイビーリーグ選抜を除く)

1. 前年度の出雲駅伝の成績によって、翌年度の大会における各地区学連の出場枠数を決める。
2. 基礎枠として各地区学連に 1 枠ずつ割り振る（計 8 枠）
3. 上位チームから、そのチームの所属する各地区学連にチーム数を割り振る。
4. 一地区学連からの参加チームは、最大 10 チームまでとする。
5. 各地区学連は、選抜チームを出場させてもよい（最大 1）。

例

ある年の順位	→	翌年の出場枠
1. 関東	北海道	1
2. 関東	東北	1
3. 関東	北信越	1
4. 関東	関東	10
5. 関東	東海	1
6. 関東	関西	2
7. 関東	中四	2
8. 関東	九州	2
9. 関東		
10. 関西		
11. 関東		
12. 中四		
13. 九州		
14. 北海道		
15. 九州		
16. 関西		
17. 北信越		
18. 東海		
19. 中四		
20. 東北		

全日本大学駅伝対校選手権大会
(出場チーム数 25 ; オープン参加を除く)

1. 前年度の全日本大学駅伝の成績によって、翌年度の大会における地区学連の出場枠数を決める。
2. 1~6位のチームをシード校とし、その大学については、翌年度希望があれば参加できる。(この枠は、シードとなった大学に与えられたものであり、地区学連に割り当てられたものではない)。
3. 残り 19 のうち、基礎枠として各地区学連に 1 枠ずつ割り振る (計 8 枠)。
4. シード校を除いた上位チームから、そのチームの所属する各地区学連にチーム数を割り振る。

全日本大学女子選抜駅伝競走
(出場チーム数 21)

1. その年の全日本大学女子駅伝で 12 位までに入った大学で、参加を希望する大学。
2. 5000 m 7 名のチーム記録による 6 大学。
(その年度の 4 月 1 日以降の記録)
3. 地区学連選抜チーム (2 チーム)
東日本選抜、西日本選抜
4. 静岡県学生選抜チーム (1 チーム)

全日本大学女子駅伝対校選手権大会
(出場チーム数 25 ; オープン参加を除く)

1. 前年度の全日本大学駅伝の成績によって、翌年度の大会における地区学連の出場枠数を決める。
2. 1~8位のチームをシード校とし、その大学については、翌年度希望があれば参加できる（この枠は、シードとなった大学に与えられたものであり、地区学連に割り当てられたものではない）。
3. 残り 17 のうち、基礎枠として各地区学連に 1 枠ずつ割り振る（計 8 枠）
4. シード校を除いた上位チームから、そのチームの所属する各地区学連にチーム数を割り振る。